

ゆうあい通信

2018年1月 (第七号)



【理念】

人の心を大切に、
皆様に安らぎと感動を提供することが、
私たちの使命です。

【基本方針】

- ・利用者様の尊厳を守ります。
- ・安全を最優先します。
- ・質の高い介護サービスを提供します。
- ・地域社会に貢献します。

新年のご挨拶

新年あけましておめでとうございます。



世の中、少子高齢化が進み、ますます介護施設の役割が重要となっています。ゆうあいの里大同は、「介護の質の向上と安定した経営」を目標に、地域社会に信頼されるよう努めてまいりました。概ね目標は達成できていると考えますが、時間を懸けないとできない課題も数多くあります。

今年はひとつひとつの課題を明確にし、対応を考え、地域の人たちに誇れる施設の完成を目指します。その為には、職員の努力はもとより、入居者・ご家族のご支援を必要としております。よろしくお祈りいたします。皆様が輝ける一年になることを祈念し、新年のご挨拶といたします。

ゆうあいの里大同 理事長 寺境 博子

インフルエンザ発症ゼロを目指して



例年、インフルエンザの流行は、12月～2月にピークを迎えるため、11月中にはインフルエンザワクチンの予防接種を済ませておく事が望ましいと言われております。当施設でも毎年11月に、入居者及び職員にインフルエンザワクチンの予防接種を実施しています。

しかし、予防接種をしたからといって、絶対に罹らないわけではありません。当施設では、インフルエンザ発生ゼロを目指し、以下のような対策を行なっています。

①手洗い・・・職員の手洗い、アルコール消毒を徹底するとともに、入居者に対し毎食前の石けんを使用した手洗いの徹底。

②加湿・・・施設内の湿度が40%以上であれば防止できるとの情報もあり、適時換気を行うと共に、各フロ

アーに大型加湿器を設置し本格稼働。

③体調管理・・・体力・抵抗力低下防止の為、十分な食事や水分・睡眠の確保に努め、異常を早期に発見できるよう毎日の検温、状態観察を細かく実施。また、職員も体調の自己管理に努め、始業開始時には「体調報告」の実施。

④マスクの着用・・・受診等で外出の際や、ご家族の面会時には、感染予防(施設内へのウイルス侵入予防)の為、「マスクの着用」の依頼。

今のところ発症者はゼロですが、本番はこれからです。全員の力で、「インフルエンザ発生ゼロ」を目指します。

面会時の「マスクの持参」を重ねてお願い致します。